



# 真 練 恕

会田中学校だより No.2  
令和7年5月30日  
〒399-7402  
松本市会田8923  
Tel 0263-64-2020  
Fax 0263-64-2974

## 本年度 はじめての参観日がありました

5月1日(木)に参観日がありました。1年は道徳、2年は保健体育、3年は理科の授業がありました。

＜授業参観 保護者の方の感想用紙より＞

- ・熱心に授業に取り組む姿と、子どもたちが団結して生活する姿に成長を感じました。
- ・生徒に考えさせることを優先に授業が進められていました。生徒達はグループで話し合い、自分たちで考え合う姿が印象的でした。
- ・楽しく授業に取り組んでいう様子が見学できました。初めのスポーツですが、説明を聞いてすぐに理解できてるのすごいです！と思いました。友達と相談しながらなかよくプレイをしていました。

授業参観後は、学校長から本年度の中学校の方針をお伝えしたり、研究主任から家庭学習での自学について説明したりしました。またその後には、PTA 総会も開催され、今年度の指針が示されました。いよいよ今年度の会田中学校の PTA 活動が本格的にスタートします。本年度も様々な面でお世話になります。よろしくお願いたします。

### 【今年度のグランドデザイン～学校長の話より～】

今年度は、これまでの重点目標「自ら問い 考え 決めて 動く」の考えの前に『共に』を加えました。友と、地域の方と…共に考え、深めていってほしいと願っています。

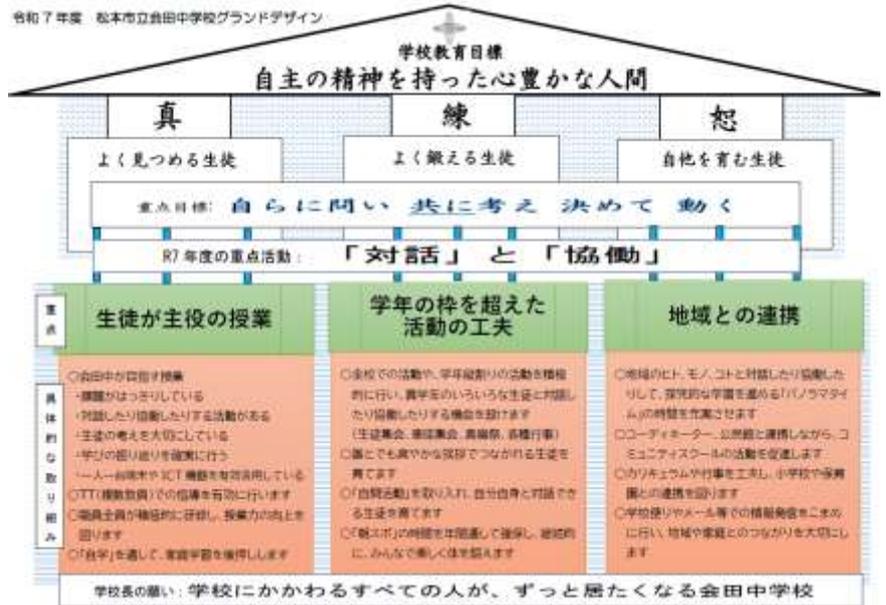
そして、生徒とともに「学校にかかわる全ての人」が、ずっと居なくなる会田中学校を目指していきたいと思ひます。

### 【学習の進め方～自学～】

本年度も家庭学習については「宿題」ではなく「自学(自主学習)」を充実させていこうと考えています。4月と5月に全校オリエンテーションを2回行い、生徒の皆さんに理解を深めてもらいました。また家庭学習の手引きも2025 年度版を配布しました。ご家庭でもご確認いただけたらと思ひます。

今年度、力を入れていきたいのは、自学をすることで、生徒の皆さんにとって「自らの力を伸ばすことができた！」とより実感を得ることができるものにしたいと思ひます。そのためにセルスタ(毎週1回の全校生徒と先生方の学習相談)にて全校生徒を3つのコースに分けました。更にコースは生徒の皆さんの希望制とし、先生との面談だけでなく、同じコースの生徒の皆さんとも情報交換をすることができるようになりたいと思ひています。

また「フォーサイト手帳の活用」はセルスタの時に手帳を見て、自己を客観的に振り返ることができるよう勉強時



間のグラフ記入を全校でやっていきましょう、ということで取り組み始めています。

ご家庭でも「自学」や「フォーサイト」について話題にしてみてください。

## 3年生 奈良・京都への修学旅行

4月18日(金)～20日(日)に3年生は奈良・京都への修学旅行に行ってきました。

「楽学両道～古都を感じる～」の目標通り、とても楽しく充実した旅行となったようです。2日目の公共交通機関を使った班別行動では、慣れない土地で自分たちだけでの行動で不安や失敗もあったそうですが、友と助け合い乗りきりました。終わって帰ってきた生徒達の表情は充実感にあふれていました。そして、学校へ戻ってきた生徒は、なんだか一回り大きく感じました。この3日間の旅行で得たことや思い出を胸に、これからも3年生のパワーで学校を盛り立てていってほしいです。

## 会田中の読書活動が表彰される！



4月23日(水)、文部科学省から「子供の読書活動優秀実践校」として大臣表彰されました。本校では、これまで図書館の先生を中心に生徒会とコラボしながら「分類マラソン」やお勧め本の紹介展示などを行ったり、図書館の環境を整えたりして、子供の読書活動の実践に取り組んできました。生徒たちの本に対する思いや、本の選び方、本を使った学習の仕方が少しずつ変わってきたように感じます。これからも、読書活動を大切にしていきたいと思います。

## 今年度から国型のコミュニティスクールになります

5月13日(火)、四賀小学校で第1回学校運営協議会が開催されました。まず初めに、松本市教育委員会生涯学習課の方より「国型コミュニティスクール」の組織や運営等についてお話しいただきました。その後、各校の方針をお伝えし、座談会形式で「示された学校運営方針・計画に寄せて感想、意見など」「具体的に(自分として)何をしたいか、何ができそうか」について話し合いました。「地域の課題に対して子どもたちが関わることができれば地域にとってもよいし、子どもたちの学習も活性化するのではないか」「子どもたちに自然の楽しさについて伝えたい」「持続可能な四賀地区をどのように考えるか子どもたちが追究し、提案することができれば・・・」等たくさんの示唆に富むお話をいただきました。今後の地域の方との活動や学校運営に役立てて参ります。